

運用方針

この上場投資信託（ETF）はIPOX 100米国指数の値動きと利回りに、経費控除前で概ね連動する投資成果を目指します。

ファンド概要

ティッカーコード FPX
CUSIPコード 336920103
イントラデイ・ティッカー FPXIV
設定日 2006年4月12日
経費率（グロス）[△] 0.58%
経費率（ネット） 0.58%
リバランス頻度 毎四半期
取引所 NYSEアーカ

指数概要

ティッカー IPXUOTR
算出開始日 2004年8月6日

指数の概要

- ▶ IPOX 100米国指数は、四半期ごとに組入銘柄にランキングを付けるIPOXグローバル・コンポジット指数のうちの上位100銘柄のパフォーマンスを測定する修正時価総額加重平均指数です。
- ▶ 組入比率は一銘柄10%を上限とし、IPOXグローバル・コンポジット指数のなかから、パフォーマンスが優れており、かつ流動性が高い大型IPO銘柄を100選定します。
- ▶ IPOXグローバル・コンポジット指数の構成銘柄は、まず定量的な初期スクリーニングを経て選ばれます。一般的には、選定された銘柄は6取引日目に組み入れられ、適格銘柄のステータスを約4年維持します。
- ▶ 同指数は四半期ごとに再構成・調整されます。

First Trust US Equity Opportunities ETFの魅力

- ▶ セミパシフィックインデックスを通じて、米国株式資本及びプライベートエクイティの活動、及び米国経済の成長及び革新性に対する明確なエクスポージャー。
- ▶ 十分に研究され、完全に規律された透明性の高い指数算出方法に基づいています。IPOX100米国指数は、過去4年間で米国のIPO活動を通じて創出した時価総額の約85%をとらえています。中型株及び大型株が中心です。
- ▶ タイムリーかつ明確なIPOエクスポージャーを求める長期保有投資家にとっての投資手段でもあり、ダイナミックな性質のある指数のため積極的な市場参加者向けの投資手段でもあります。

運用実績の概要 (%)

	3か月	年初来	1年	3年	5年	10年	ファンド設定来
ファンドの運用実績*							
基準価額（NAV）リターン	15.21	20.64	28.21	15.60	15.52	17.27	12.40
市場価格リターン	15.34	20.61	28.19	15.59	15.56	17.27	12.40
指数のリターン**							
IPOX 100米国指数	15.39	21.03	28.73	16.12	16.06	17.91	13.04
ラッセル 3000指数	9.21	5.41	15.00	11.65	13.69	13.48	8.99
S&P 500指数	8.93	5.57	15.15	12.28	14.15	13.74	9.11

運用実績 (%)

	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	YTD
FPX	18.28	3.11	30.01	47.98	11.91	2.19	6.70	26.96	-8.22	30.45	20.64
ラッセル 3000指数	16.93	1.03	16.42	33.55	12.56	0.48	12.74	21.13	-5.24	31.02	5.41
S&P 500指数	15.06	2.11	16.00	32.39	13.69	1.38	11.96	21.83	-4.38	31.49	5.57

リスク - 過去3年

	標準偏差 (%)	アルファ	ベータ	シャープレシオ	相関係数
FPX	21.41	3.16	1.09	0.70	0.93
ラッセル 3000指数	18.44	—	1.00	0.59	1.00

記載された運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。現在の運用成績は、記載された運用実績を上回る場合も下回る場合もあります。投資リターン及び投資元本は変動するため、投資家の受益証券の売却または償還時の価値は取得原価を上回る場合も下回る場合もあります。直近の月末現在までの運用成績は、www.ftportfolios.comにて入手することができます。

△経費率の上限は少なくとも2021年4月30日まで年間0.60%となっています。

***基準価額（NAV）リターン**は、当ファンドの純資産総額（資産から負債を控除した額）を当ファンドの発行済株式数で割った当ファンドの基準価額に基づいて算出したものです。**市場価格リターン**は、受益証券が上場されている証券取引所において、基準価額が計算される時刻における買呼値と売呼値の仲値に基づいて算出したものです。リターンは平均の年次リターンであり、期間1年未満のリターンは累積リターンです。当ファンドの運用実績は、報酬の減免や経費の払い戻しの効果を含んでおり、もし報酬の減免や経費の払い戻しがなかった場合には運用実績はより低くなっていました。

****IPOX 100米国指数のリターン情報は説明に役立てることのみを目的としたものであり当ファンドの運用実績を表すものではありません。**指数は運用報酬も仲介手数料もかからず、記載されたリターンから運用報酬も仲介手数料も控除されていません。指数は運用されるものではなく、投資家は指数に直接投資することはできません。

» ポートフォリオ情報

保有銘柄数	100
時価総額（最大）	\$399.76 Billion
時価総額（中央値）	\$10.76 Billion
時価総額（最小）	\$1.13 Billion
株価純資産倍率	6.25
株価売上高倍率	3.90

» 保有上位10銘柄 (%)

Thermo Fisher Scientific Inc.	5.42
Snap Inc. (Class A)	5.36
Fidelity National Information Services, Inc.	4.96
Marvell Technology Group, Ltd.	4.96
Uber Technologies, Inc.	4.96
Zoom Video Communications, Inc. (Class A)	4.15
Eli Lilly and Company	3.74
PayPal Holdings, Inc.	2.87
Tesla, Inc.	2.79
DocuSign, Inc.	2.78

» 業種別投資内訳 (%)

情報技術	37.99
ヘルスケア	18.63
通信サービス	11.62
一般消費財	11.11
資本財	8.93
素材	3.94
生活必需品	3.29
金融	2.82
不動産	1.44
エネルギー	0.23

投資の前に、当ファンドの投資目的、リスク、手数料・費用などについて慎重にご検討ください。これに関する情報、また当ファンドのその他の情報は、当ファンドのプロスペクトス又はサマリープロスペクトスに記載されており、First Trustのウェブサイト（www.ftportfolios.com）にて入手することができます。当ファンドへの投資の前にプロスペクトスの内容を十分にご確認ください。

ETFの特性

当ファンドの優先取引所はNYSEアークです。当ファンドのリターンはIPOX 100米国指数と一致しない可能性があります。原則、当ファンドは市場変動に応じて保有している証券の売買を行いません。流通市場において当ファンドの受益証券の売買を行う投資家には所定の仲介手数料が課される場合があります。市場価格はある程度当ファンドの受益証券の基準価額から乖離することがあります。受益証券の売却を行う投資家は受益証券の基準価額よりも低い代金を受け取る可能性があります。ミューチュアルファンドと異なり、当ファンドの受益証券の解約は、指定参加者からの巨大なクリエーション（又はリデンプション）・ユニットの引き渡しによってのみ行われます。当ファンドの指定参加者がクリエーション・リデンプションの注文が執行できず、また他の指定参加者が代わりにクリエーション・リデンプションの注文が執行できない場合には、当ファンドの受益証券は当ファンドの基準価額と比べて割り引いた価格で取引され、場合によっては上場廃止となる可能性があります。

留意事項

当ファンドの受益証券の価格は変動するものであり、元本割れの恐れがあります。当ファンドへの主なリスクの一つは市場リスクです。市場リスクとは、当ファンドが保有する株式、当ファンドの受益証券又はその他の株式の価格が下落するリスクです。当ファンドの投資目的が達成される保証はありません。2019年12月に発生した新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が世界の金融市場において大幅な変動性の増加及び価格の暴落をもたらしており、損失を被っている投資家があります。パンデミックである新型コロナウイルスは長期間流行する可能性があり、予見可能な将来にわたって引き続き経済に影響を及ぼすと考えられます。

当ファンドは一つの産業の企業の発行する証券に集中的に投資することがあります。当ファンドは小型株式・中型株式に投資することがあります。小型株式・中型株式は、大型株式と比べて値動きの変動性が高い場合があります。

IPO（新規上場）を行って間もない企業の株式は、価格の変動性が増すことや、投機的に売買されることがよくあります。これらの株式が当ファンドに組み入れられる前のIPOと関連し平均価格を上回る上昇を見せた可能性があります。当ファンドに組み入れる株式は価格が上昇し続けることはなく、過去において見せたような価格推移が再現されることもない可能性があります。

当ファンドは「非分散型」に分類され、限られた数の発行会社に比較的高位の比率で資産を配分することがあります。従って、当ファンドは一社又は数社に影響を与える単一の重大な経済的又は規制上の出来事から影響を受けやすいこと、変動率が高くなること、及び特定の発行会社に極めて集中して投資することがあります。

用語集

標準偏差は価格の変動性（リスク）の指標です。**アルファ**は、投資対象のリスク調整後リターンがどれくらいベンチマークを上回るか下回るかの指標です。**ベータ**は市場に対する価格変動性の指標です。**シャープレシオ**は標準偏差の一単位あたりの超過リターンの指標です。**相関係数**はパフォーマンスの類似性を測る指標です。**ラッセル3000指数**は米国で取引される米国籍企業の上場株式のうち、最も大きいかつ最も流動性の高い株式で構成される指数です。